

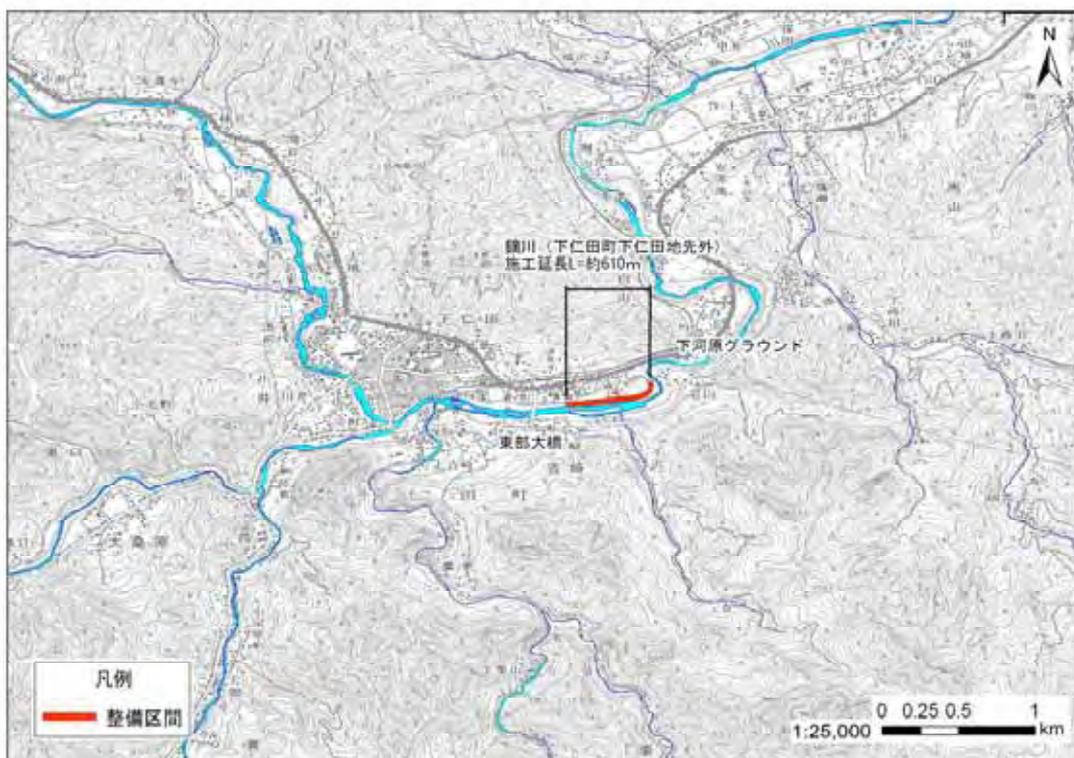
〔鑄 川〕 下河原工区

鑄川上流部の下河原地区は、無堤区間があり、宅地及び学校校庭等に浸水被害が発生している。

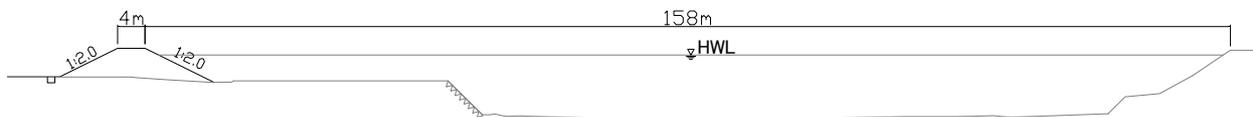
このため、築堤工により、概ね50年に1回程度発生すると予想される洪水を安全に流下させる。

改修に当たっては、貴重種の生息環境を保全するため、河床や水際の改変をできるだけ抑制するなど、自然環境の保全に努める。

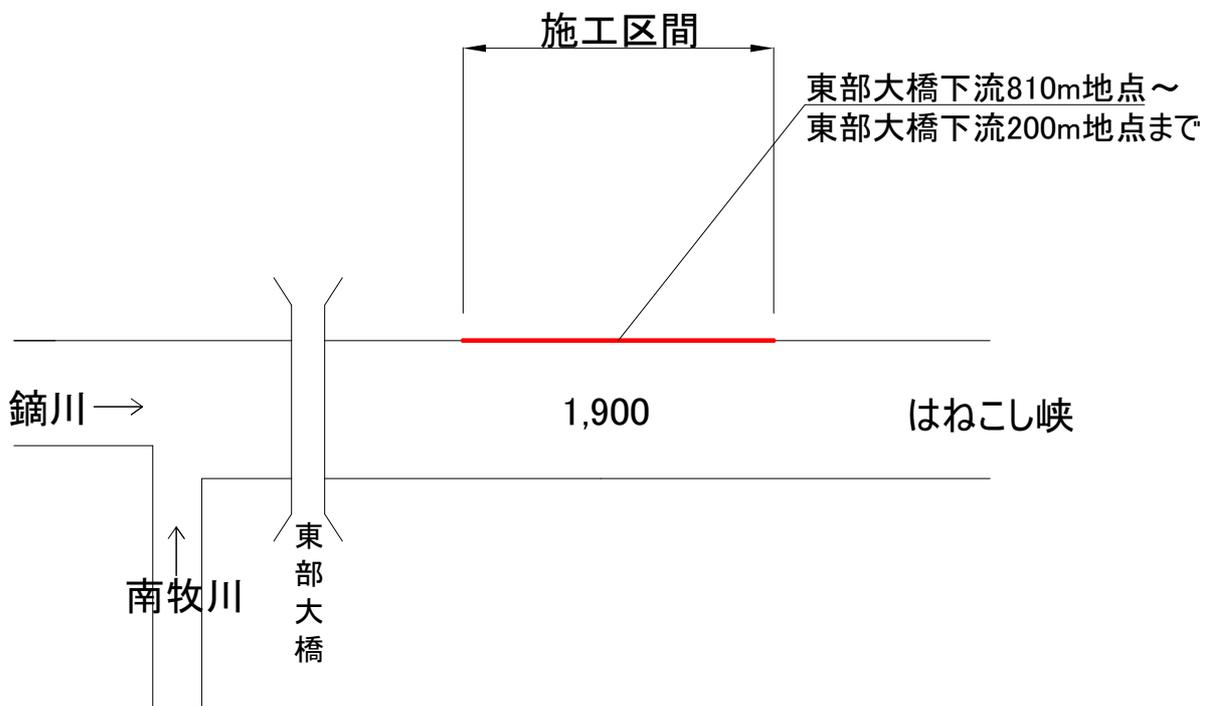
施工区間 東部大橋下流約810mから下流約200mまで  
延 長 L＝約610m  
整備内容 築堤工、護岸工



平 面 図



代表横断図（東部大橋下流約750m地点）



(単位：m<sup>3</sup>/s)

計画流量配分図